

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ヴィストカレッジ富山駅北		
○保護者評価実施期間	2025年11月14日		～ 2025年12月5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	93	(回答者数) 78
○従業者評価実施期間	2025年11月14日		～ 2025年11月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	アセスメントを適切に行い子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、個別支援計画を作成している	モニタリングや計画作成時にはケア記録の他にスタッフに利用児に対しての情報を確認することで明確な支援計画になるように工夫している ・面談からニーズの確認をし、支援計画に反映できるように努めています	ニーズに応じた支援計画の作成ができるように、利用児の情報の収集・共有を行って行きます。必要があれば、面談の同席を検討してまいります
2	移行支援として、学校等関係機関との支援内容の情報の共有と相互理解を図れている	・面談やフィードバック時に保護者様から関係機関連携の要望があれば、対応させていただいたり学校の様子に対して不安感等あれば関係機関連携について説明をさせていただいております ・連携前後には、保護者様と面談を行い相互理解に努めています	機関連携を知られない方や、手立てを知られない方に対してエントランス掲示やLINEでの配信にて共有し各関係機関を知ってもらえるようにいたします
3	ヒヤリハットがあれば事業所内で共有をしている	その日のワークでヒヤリハットがあれば、終礼での共有・専用チャットでの共有をして全職員が把握できるように工夫しています	より細かい目線でワーク時のヒヤリハットについて検討を行い共有をすることで安全な環境設定につとめます

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会等の保護者間の関わりをもつ機会をもてていない	担当職員は決まっていますが引継ぎが十分に行えず、開催に向けた準備を今期中に進めることができませんでした。	ニーズや頻度を検討し開催に向けた取り組みを進めてまいります。
2	子どもの適応行動の状況の把握するために、標準化されたアセスメントツール使用できていない状況	アセスメントツールについて事業所内で十分に把握できておらず、かつ実施に対応できるスタッフが不在であったことから、適切な活用が行えていませんでした。	内容を確認し、事業所内で実施できるものについては、今後順次使用していきたいと考えております。
3	協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等への参加ができていない	会議等への参加に向けた時間調整ができず、出席いたしかねました。	可能な限りスタッフ1名以上が参加できる体制を整え、そこで得た内容を事業所内で共有できるようにつとめます。